



2020年12月14日

## “ニューノーマル”での共生社会推進 インクルーシブ教育実践推進校において 「オンライン授業」を初実施

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：永松 文彦、以下：セブン-イレブン）は、神奈川県内のインクルーシブ教育実践推進校において、就労・職業理解を目的としたオンライン授業を、12月4日（金）、14日（月）に実施いたしました。セブン-イレブン、神奈川県ともに、インクルーシブ教育実践推進校において企業と行政が連携した授業を行うのは初めての取り組みとなります。

2019年4月にセブン&アイ・ホールディングスが神奈川県と締結した「SDGs 連携協定」では、共生社会の推進に関する内容が項目に盛り込まれており、同年8月にセブン-イレブンとして「共生社会推進に関する覚書」を県教育委員会と締結しております。セブン-イレブンは神奈川県との連携のもと、障がいのある生徒の皆様に対して、自立と社会参加に向けたキャリア教育の充実を図る取り組みを行ってまいります。

また、新型コロナウイルス拡大の影響から、対面形式ではなく、「オンライン」形式で授業を実施いたします。感染症拡大防止に最大限配慮したオンラインでの実施とすることで、生徒の皆様安心してご参加いただけるとともに、講師と生徒の皆様が双方向でコミュニケーションを取ることが出来るよう、授業内容を工夫しております。

今後も行政と連携し、新たな取り組みを推進することで、地域社会に貢献してまいります。

＜概要＞



※研修イメージ

日程	第1回：2020年12月4日（金） 第2回：2020年12月14日（月）
会場	第1回：神奈川県立城郷高等学校 第2回：神奈川県立川崎北高等学校、神奈川県立二宮高等学校（2校合同実施）
参加者数	第1回：1校、生徒16名 第2回：2校、生徒26名
授業内容	働くうえで必要なこと、セブン-イレブンについて、店舗での仕事紹介 等 （45分間の授業）

■ご参考：インクルーシブ教育実践推進校について（神奈川県ホームページ）

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/j7d/cnt/f533456/index.html>

以上